

高瀬耕地
コース

2018.6.17

小さな子どものための
おさんぽ会

センス・オブ・ワンダーの心で楽しむ、おさんぽ

- ①日常のことは一時忘れてリラックス。静かな心で出かけましょう。
- ②お散歩中、子どもが「やりたい」気持ちを大切に、大らかに見守りましょう。
- ③子どもの驚き、喜び、わくわく…に心を寄り添わせましょう。



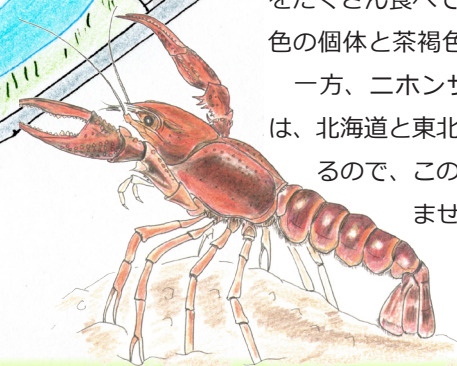
クワの実

昔の子どもたちは、この時期になるといつも口の回りを真っ赤にして甘酸っぱいクワの実を食べていたそうです。タヌキなど野生動物たちにとっても貴重な栄養源です。



アメリカザリガニ

子どもたちに人気は高いのですが、その名の通り外来種です。小魚やトンボのヤゴなど、在来の生き物をたくさん食べてしまう困り者。赤色の個体と茶褐色の個体があります。一方、ニホンザリガニの生息地は、北海道と東北地方に限られているので、この辺りには生息していません。

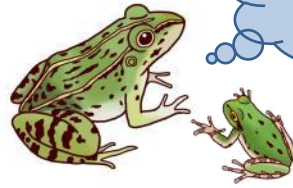


第36回おさんぽ会（高瀬耕地）

★平成30年6月17日（日）くもり

参加者：10組26人

初夏の田んぼの
生きもの探し



☆参加者の感想（抜粋）

子どもの様子は？	<ul style="list-style-type: none"> • 楽しそうにお散歩できました。カエルやおたまじゃくし、クルミなど、初めて見るものもたくさんあり、喜んでいました。（男・2才、女・0才） • 虫を捕まえたり、見せてもらったり、水遊びしたり、すごく楽しそうだった。（男・4才、女・1才） • 水路が珍しい様子で楽しんでいました。（女・2才）
保護者の方は？	<ul style="list-style-type: none"> • 久しぶりに会ったお母さん達と楽しくお話が出来て、ゆっくりした時間が過ごせたので良かったです。（女・3才） • 楽しめました。身近に色々な生き物がいるのが分かり楽しかったです。（男・3、0才） • 生き物探しは、いつも私の方が夢中になってしまいます。（男・3才）
その他（ご意見・ご感想）	<ul style="list-style-type: none"> • 地域の方と一緒におさんぽできて、色々なことを教えていただけるので、とても良かったです。（男・3、0才）

（環境委員会森のようちえん部会、あきる野市環境政策課）